

# Urban Innovation TOYONAKA

スタートアップと行政職員が協働する、新たな地域課題解決プロジェクト



ご参加ありがとうございます。  
15時から開始します。  
もうしばらくお待ち下さい。



# Urban Innovation TOYONAKA

スタートアップと行政職員が協働する、新たな地域課題解決プロジェクト



オンライン説明会

2024/5/7 tue 15:00～16:30

# 本日の流れ

## 5月7日 Urban Innovation TOYONAKA 説明会の流れ

時間	内容	登壇者
15:00～15:10	事業概要説明（10分）	経営戦略課 藤田
15:10～15:25	Urban Innovation TOYONAKAの流れ（15分）	UIJ事務局 相馬
15:25～15:45	各課題説明（各3分）	
	1. 子どもの習い事の送迎サポート！育児と仕事の両立を応援したい！	こども支援課 篠木
	2. もっと、暮らしを便利に！誰もがデジタルを活用できる豊中市へ	デジタル戦略課 南部
15:45～16:25	各課題ごとに質疑応答（ブレイクアウトルーム）	
16:25～16:30	全体QA&クロージング	UIJ事務局 相馬

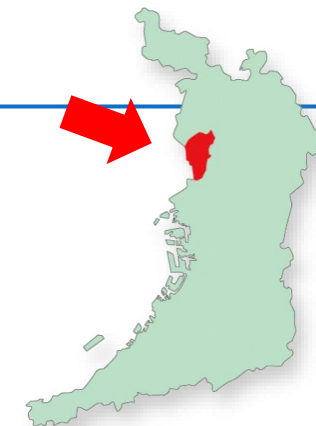


豊中市  
Toyonaka City

都市経営部 経営戦略課



# 豊中市のご紹介



人口／約40万人 <中核市>  
面積／36.6 km<sup>2</sup>

## 豊中市にある大学



大阪大学  
大阪音楽大学

## 豊中市への交通アクセス



大阪国際空港



阪急宝塚線 大阪モノレール  
北大阪急行線



名神高速道路 中国縦貫自動車道など



# 豊中市の魅力・特徴



## 教育文化都市

市内初の、施設一体型小中一貫の義務教育学校「庄内さくら学園」が開校



## 救命力世界一

救命講習修了者・救急隊・救急救命士数の面積割合が全国トップレベル



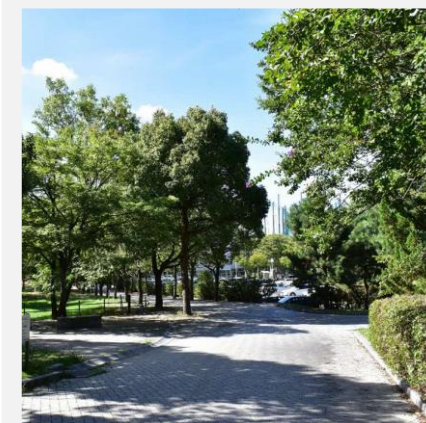
## 高校スポーツ発祥の地

夏の全国高校野球大会の前身である野球大会が、豊中グラウンドで初めて開催



## 音楽あふれるまち

服部緑地に本拠地を置く、日本センチュリー交響楽団や大阪音楽大学と連携



## 良質な住環境

全国的な人口減少の中「住まうまち」として選ばれ、人口は微増傾向に



## Toyonaka City 子育てしやすさNO.1へ

- ☺ 「子育ては親だけがやるもの」という考え方から脱却し、子育ての社会化を進めます
- ☺ 子育てしやすくするためのサービスを充実させます
- ☺ 子育て世帯が「ずっと住み続けたい」と思うまちを実現します



### ●小1の壁の解消

- 午前7時からの小学校の校門開放
- 放課後こどもクラブでの、預かり時間延長と休日開設を実施

### ●教育の質、機会をハイレベルに

- AIドリルなどのデジタル技術の活用で、子ども一人ひとりの学習状況に合わせた教育を実施
- 修学旅行費、行事費、ドリル・テスト等の副教材費の無償化

### ●子ども、子育てをまるごと支援

- 府内中核市初 令和7年度児童相談所開設
- 子ども食堂など、家庭や学校以外の子どもの居場所をすべての小学校区に配備



- 予算化・事業化に至っていないものの行政として解決したい地域課題は数多くある
- 行政の困りごとを発信し、課題解決に繋げる

協働の力で解決したい  
地域課題を庁内で募集



## 今年度募集する課題 2件



子どもの習い事の送迎サポート！育児と仕事の両立を応援したい！

豊中市 こども支援課・交通政策課

交通 子ども

残り 27 日



もっと、暮らしを便利に！誰もがデジタルを活用できる豊中市へ

豊中市 デジタル戦略課

啓発 広報・広聴

残り 27 日

Urban Innovation TOYONAKA／アーバンイノベーション豊中として  
協働で課題解決をめざすパートナーを募集

ご応募お待ちしております！



40万人の  
とよなか  
未来バトン

SDGs to 2030

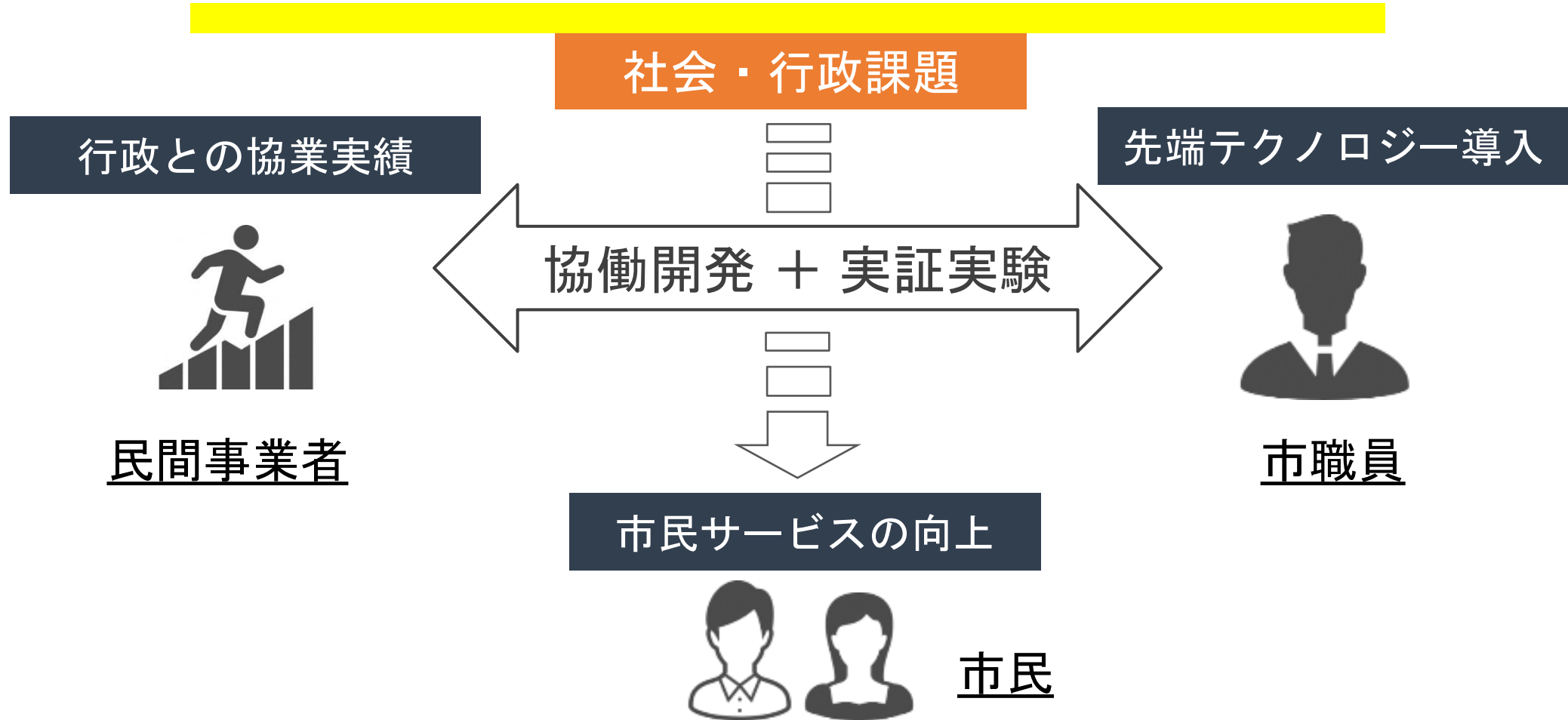


事務局からの  
事業説明



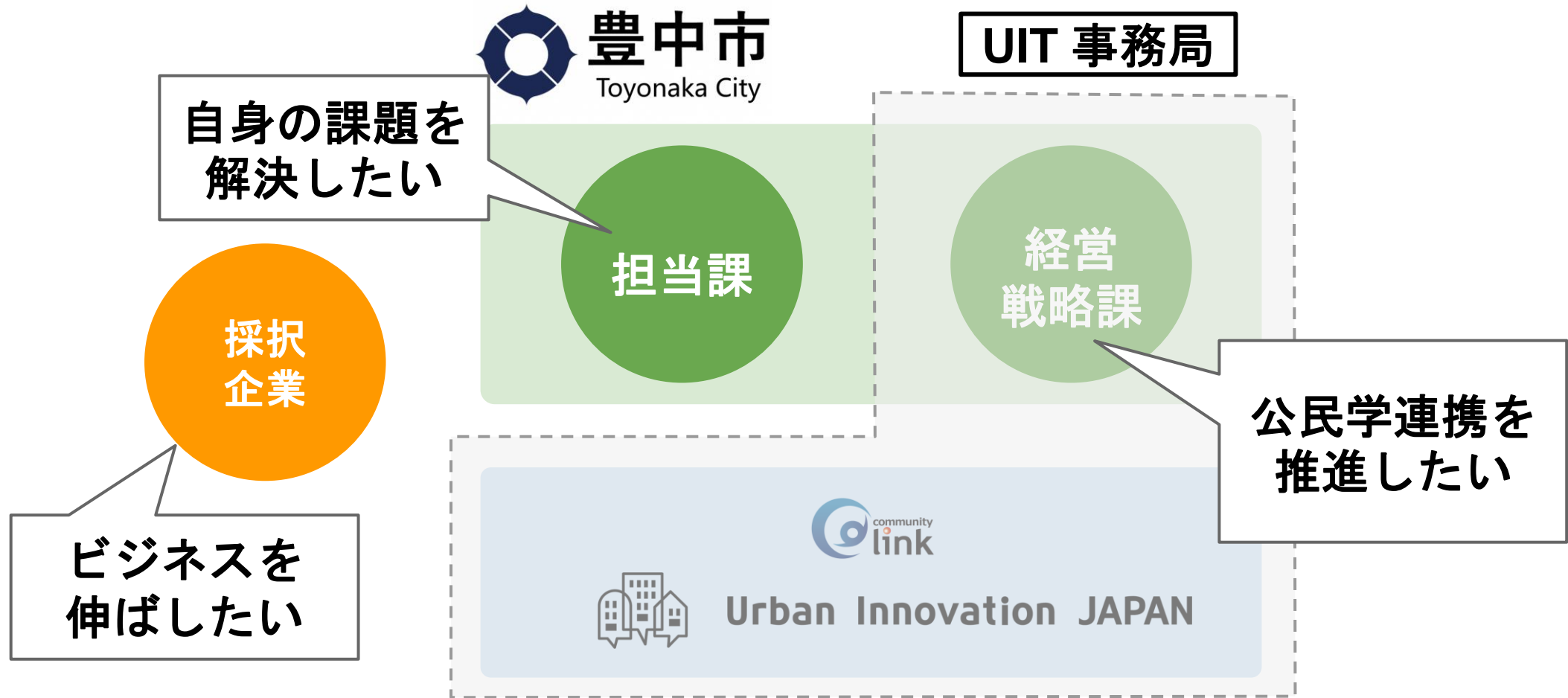
# Urban Innovation TOYONAKAとは？

スタートアップをはじめとする事業者と市職員が協働して  
社会課題や行政課題の解決に取り組むことで、  
市の課題解決と事業者の後押しを目指す取り組み



# プロジェクト実施体制

民間事業者と解決したい課題がある担当課の協働を  
経営戦略課とUrban Innovation JAPANが支援

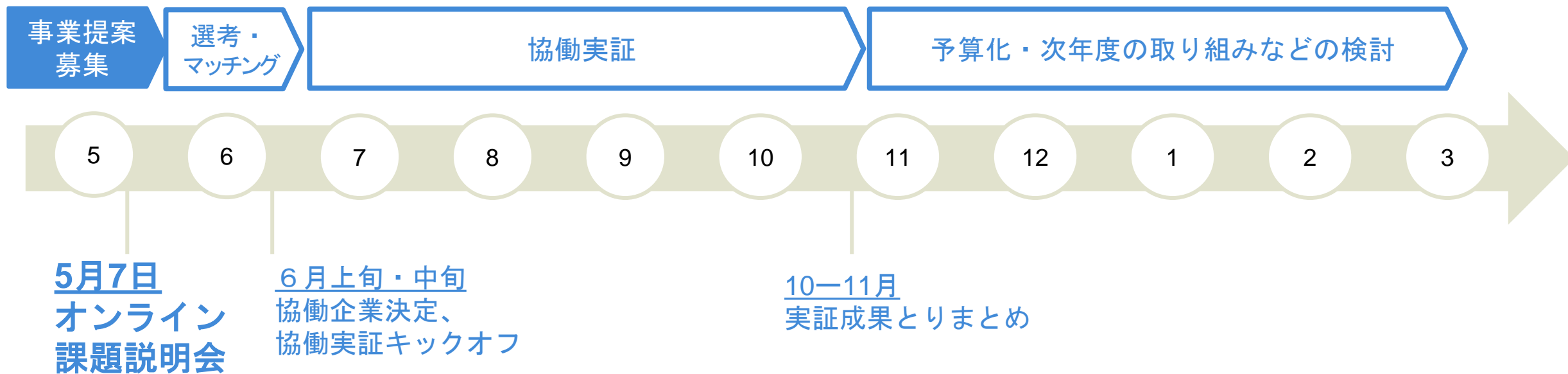




# 全体スケジュール

提案募集期間：

4月19日(金)～5月19日(日)



# 民間事業者様への期待・実施いただきたいこと

1

## 課題解決のアイデア・技術

企業等の技術やノウハウを基にした課題解決アイデアのご提案。

2

## 実証実験の企画・運営

担当課職員と協働で実証実験を進める。特に技術的なサポートを期待。  
※事務局も企画・運営をサポート

3

## 成果報告サポート

実証実験成果のデータ集計や考察などの取りまとめをサポートいただく。

# 3つのサポート



実証補助 最大50万円/課題



実証フィールドの提供



行政職員とUIJの  
プロジェクトサポート



# 応募方法

## 豊中市 (大阪府)

豊中市は、連携に関するご提案やご相談を一括して受付する「公民学連携のワンストップ窓口」を設けています。これまで、キッチンカーやシェアサイクルの実証実験、小学生の見守りシステムの導入、民間企業との人材交流など、さまざまなチャレンジを進めてきました。文化の異なる多様な主体が、互いに知恵や知見を出し合いながら、次々現れるハードルを乗り越え、一つの主体だけでは不可能なことを可能にしていく。それがまさしく、「公・民・学」連携の醍醐味だと考えています。今回は、アーバンイノベーション豊中の枠組みで、皆さまと一緒に地域課題の解決や、市民サービスの向上のためチャレンジできることを、職員一同とても楽しみにしています。皆さまからのご応募をお待ちしています！

[本プロジェクトの説明会情報はこちら！ >](#)

[Urban Innovation Japanとは >](#)



**Urban Innovation TOYONAKA**  
スタートアップと行政職員が協働する、新たな地域課題解決プロジェクト

募集中

 豊中市  
05.19  
まで

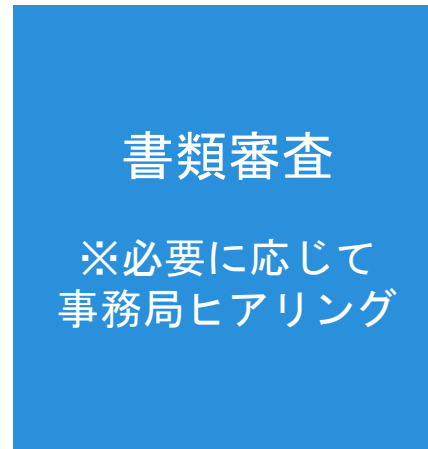
[実証に応募する](#)

# 選考プロセス

4月19日～5月19日

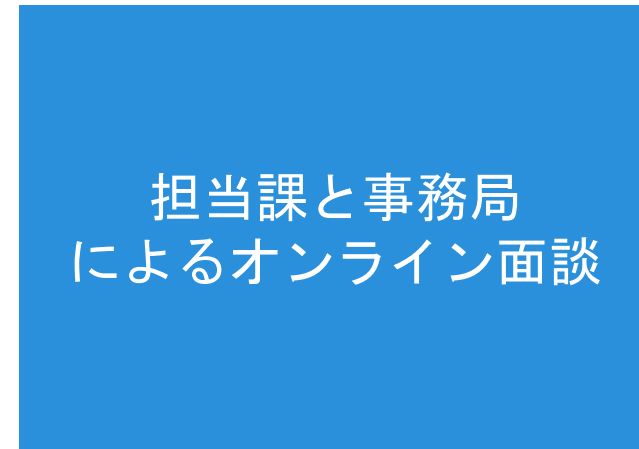


5月下旬



事務局にて採点

5月下旬



各社30分～1時間程度

民間事業者、担当課・事務局で1時間程度  
可能な限りデモを確認

# オンライン面談のスケジュール

**期間：2024/5/27-28**

課題	担当課	日程候補(仮)
1. こどもの習い事の送迎サポート！育児と仕事の両立を応援したい！	こども支援課 交通政策課	・ 5/28（火）
2. もっと、暮らしを便利に！誰もがデジタルを活用できる豊中市へ	デジタル政策課	・ 5/27（月）

※応募件数や諸事情により別の日時に調整する可能性もございます





# Urban Innovation JAPAN

スタートアップと行政職員が協働する課題解決プロジェクト





# Urban Innovation JAPANの広がり

参加自治体数：**22自治体**

募集課題数：**214課題**

実証実験件数：**158課題**

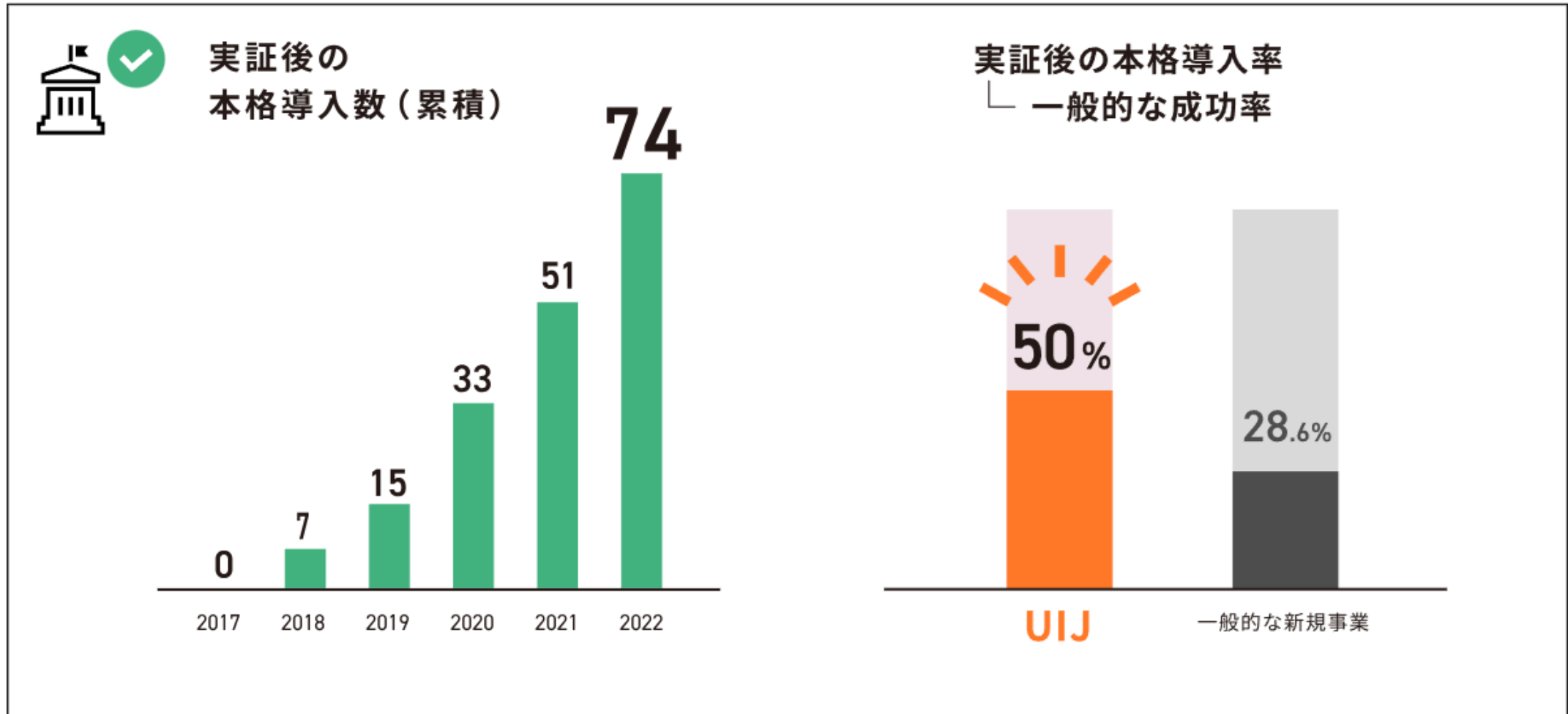
のべ応募企業数：**1,356件**

(2023年4月時点)

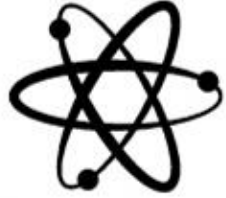


# Urban Innovation JAPANの実績

\ UIJ では、自治体の本格導入率が高い /



# Urban Innovation TOYONAKAで実現できること



テクノロジーの実証  
社会実装



社会課題解決と  
ビジネスの両立



GovTech市場への展開



ユーザーニーズの発見



地域・自治体との  
パートナーシップ



自社サービスの認知UP  
信頼獲得

自治体や行政の課題へのハードルを下げ、挑戦する人を増やしていきます。



# こんな企業のご応募をお待ちしています！

✓本気で社会をよくしたいと思っている

✓地域・行政関係で新しいビジネスを作ろうとしている

✓リスクをとって事業拡大を目指している



豊中市  
Toyonaka City

担 当 課 か ら の

# 課 題 説 明



# 子どもの習い事の送迎サポート！ 育児と仕事の両立を応援したい！

こども支援課・交通政策課

# 1. 解決したい課題、実現したい未来



## 解決したい課題

子育て世帯は、「育児と仕事で時間に追われ、一息つく時間もない」「送迎が大変で習い事を諦めてもらっている」などの**時間的な余裕のなさ**を抱えている。

子育て支援サービスの一元管理



## 実現したい未来

子育て支援サービスのプラットフォームを通じて送迎支援を行い、**保護者の時間的な負担が軽減**され、「子育て世帯がずっと住み続けたいまち」になる。

**新たな子育て支援サービスの創出**





## 2.これまでの取り組み

### フリータイムプロジェクト

すべての子育て世帯が時間的なゆとりをもって、  
育児と仕事の両立ができるよう  
民間も含む子育て支援サービスの利用支援

育休復帰・小1の壁の解消！

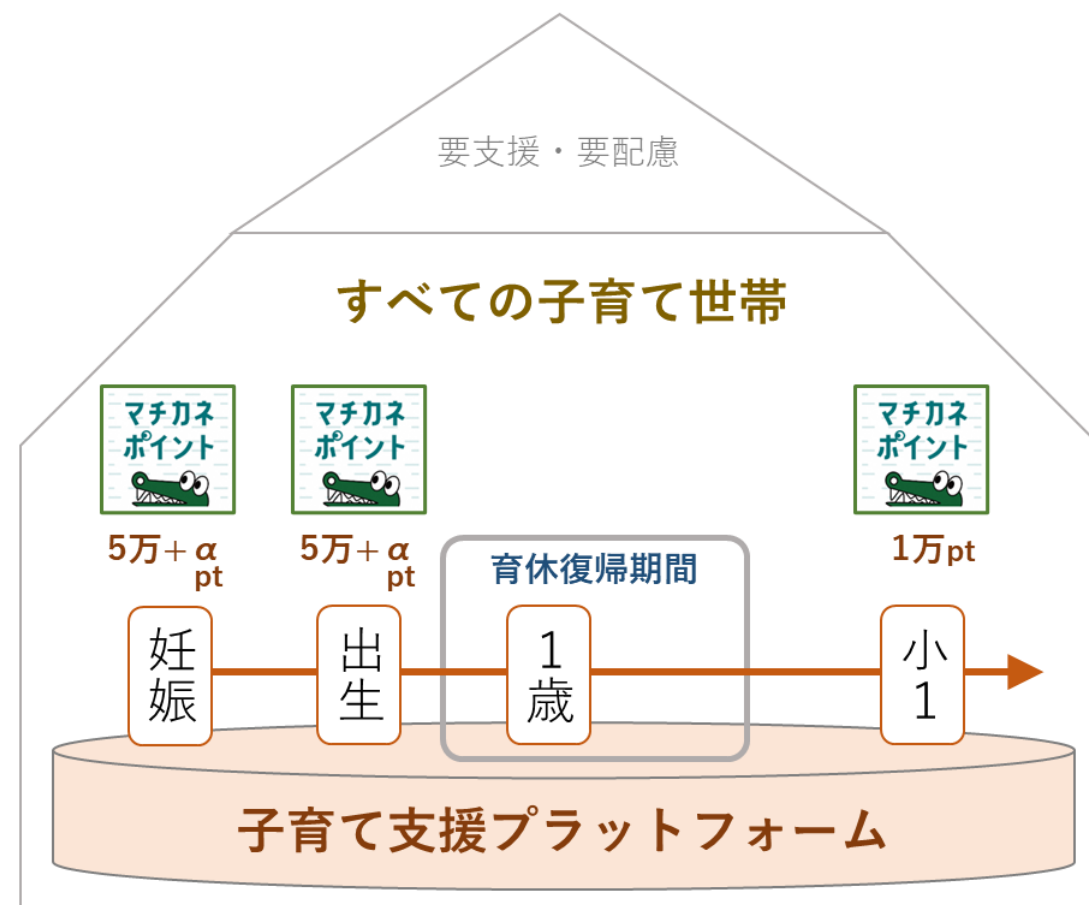
マチカネポイントでのサービス利用にインセンティブ(+ $\alpha$ )

自分にあったサービスの利用しやすさ向上！

AIを活用したチャットボットの導入

一元的なアクセス、新サービス創出も！

サービスを一元管理し、ニーズを把握



※ マチカネポイントには、国の出産・子育て応援金等を活用  
※ ポイント数は、現段階での予定

### 3. 今回取り組みたい実証内容

---



#### 想定する実証実験

小学校低学年などを対象に、平日の放課後や土日など希望する時間や場所間で利用できる送迎支援を市内で一定期間運用し、利用ニーズや課題を把握する。



## 4.実証で実現したいゴール

---

具体的なサービスモデルの検討に必要なデータ等の把握

- 利用者・関係事業者等のニーズ把握
- 運用における具体的な課題把握と対応策
- 副次的な効果の想定 等

そのほか、魅力的な提案をいただければ、柔軟に変更可能

もっと、暮らしを便利に！  
誰もがデジタルを活用できる豊中市へ

デジタル戦略課



# 1. 解決したい課題、実現したい未来



## 解決したい課題

スマホを持ち市などが実施するデジタルサービスを活用できていない人に向け、「デバイド対策」を実施しているが、実施地域の偏りや担い手の確保が課題

例えば…プレミアム付デジタル商品券の発行  
従来の紙商品券は発行せず、  
マチカネポイントアプリでのみ申請・利用



購入額の40%分上乗せした金額が利用可能  
→スマホを使えない人は利益を享受できない…



## 実現したい未来

スマホ一つあれば誰もが操作に迷わずに、市などのデジタルサービスの恩恵を享受できる環境づくり



## 2.これまでの取り組み

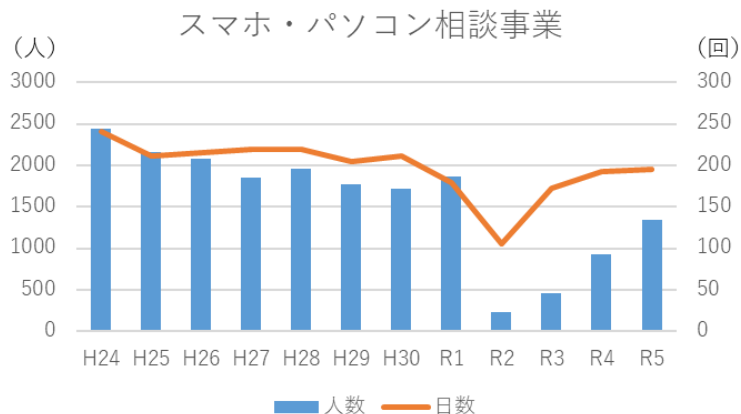
### 地域ITリーダー(ボランティア)による パソコン・スマホ無料相談、講習会

- エキスタとよなか・市内公民館を拠点に活動
- 主体は地域ITリーダー(ボランティア)

参考: ボランティア団体(パソコンプラザ)HP

<https://pcplaza-toyonaka.jimdofree.com/>

- 市はPC等の調達、活動にかかる費用一部補助



### 地域で開催する無料スマホ相談会

- 相談員は市職員
- 校区で開催する「福祉なんでも相談」とコラボ

**豊中市「初心者向けスマホ相談会」**

各地域を支えるみなさんと豊中市デジタル戦略課のコラボレーションで無料のスマホ相談会を開催しています。

一人で悩まずに周囲に相談  
家族の都合が思い時、活用すれば安心  
※不明な事もその場で調べて解決!  
(QRコード) (地図/タクシ) (買物)

(電話/テレビ電話) (LINE/SMS) (グループ電話) (撮影/送付) (トラブル)

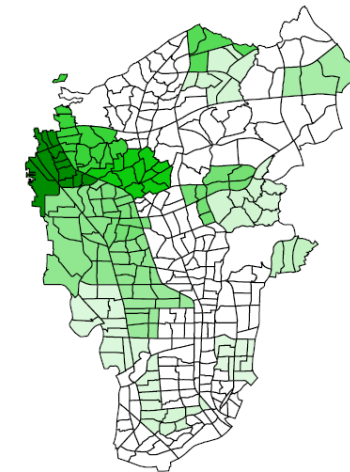
★現在、下記の場所・日時で開催しています。  
★予約が必要な場合もありますので、下記の問い合わせ先にご確認いただき、近い場所で気楽にご参加ください。

開催場所	開催時期 (①②は問い合わせ先)	
刀根山蛭池会館	毎月第1(月)10:00~12:00	①
寺内 ロースコミュニティ緑地	毎月第1(火)10:00~12:00	①
大池コミュニティプラザ	毎月第1(水)13:00~15:00	①
蛭池 老人憩の家	毎月第1(金)10:00~12:00	①
泉丘 アルビス旭ヶ丘団地西集会所	毎月第2(月)10:00~12:00	①
定期 原田校区「遊友」(昔根西町2-4-27)	毎月第2(水)13:00~15:00	①
豊島北 老人憩の家	毎月第2(木)10:00~12:00	①
豊中倶楽部自治会館 (ファミリーマート豊中駅西口店2階)	毎月第3(木)13:30~16:00	①
北緑丘団地22棟集会所	偶数月第3(金)13:00~15:00	①
箕輪センター	奇数月第3(金)10:00~11:30	①
人権平和センター豊中	毎月第4(月)13:30~15:00	②

問い合わせ先  
① 豊中市社会福祉協議会地域支援課(06-6848-1279)  
② とよなか人権文化まちづくり協会(06-6841-5300)

★開催場所と時期の最新情報は右のQRコードでご確認ください。  
各種お問い合わせはデジタル戦略課(06-6858-2669)まで

令和5年度開催実績  
回数 : 85回  
相談者数 : 602名  
開催地域 :



# 3. 今回取り組みたい実証内容



## 想定する実証実験

市内各所で実施しやすい「デバイド対策」の再構築に向けた、切り口、人員確保、コスト、拠点など含めた運営手法の検討・実践

持続可能な形で、国や地方自治体を実施するデジタルサービス利用に向けたサポートができるような**デバイド対策運営手法を実証**

- 現状のデバイド対策を活用(枠組みを変えるのはあり)
- 実施地域の拡大 見せ方の切り口や同時に提供するコンテンツを工夫する等
- 運営体制(人員)の確保
- 維持管理費用の低減

## 4.実証で実現したいゴール

---

地域に密着した形で、これまで行政のデジタル化に興味がなかったり、デジタルに苦手意識をもっていたりする方々が、豊中市のデジタルサービスの恩恵を受けられるようになるようなデジタルデバイド対策の持続可能なモデルの構築。

限られた資源(人・モノ・金)の中で、実現可能なモデルとするためのご提案をお待ちしております！





豊中市  
Toyonaka City

担 当 課 へ の

# 質 疑 応 答

# 各テーマごとに質疑応答（15：45～16：25）

ご関心のある課題のブレイクアウトルームをご選択ください。  
担当課の職員に、直接課題についてのご質問やご確認をしていただけます。  
各ブレイクアウトルームの移動は自由です。  
複数の課題にご関心のある方は、ぜひ各課の担当者とお話してみてください。

No	担当課	課題
1	こども支援課 交通政策課	こどもの習い事の送迎サポート！育児と仕事の両立を応援したい！
2	デジタル戦略課	もっと、暮らしを便利に！誰もがデジタルを活用できる豊中市へ

※お困りの際は、事務局にお声がけください。

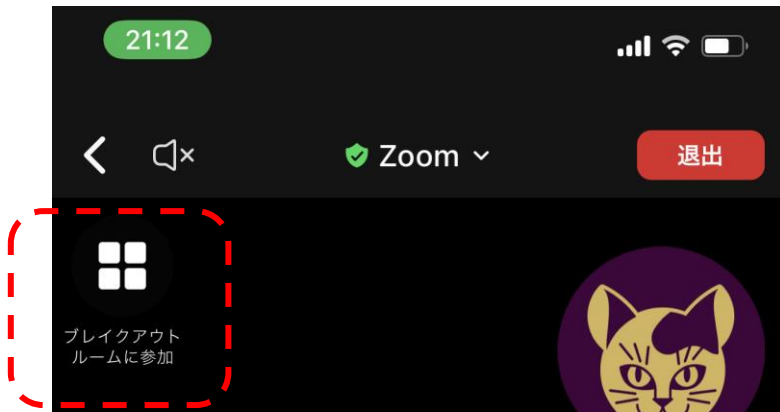
# 各テーマごとに質疑応答（15：45～16：25）

## ■入室方法

画面下部のブレイクアウトルームボタンを押し、部屋を選択して、入室してください。



※スマホの方は、画面左上のボタンから入室してください。



# 【再掲】 オンライン面談のスケジュール

**期間：2024/5/27-28**

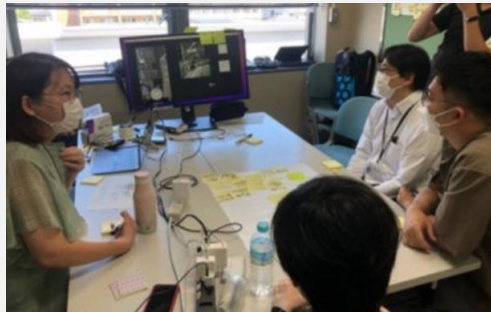
課題	担当課	日程候補(仮)
1. こどもの習い事の送迎サポート！育児と仕事の両立を応援したい！	こども支援課 交通政策課	・ 5/28（火）
2. もっと、暮らしを便利に！誰もがデジタルを活用できる豊中市へ	デジタル政策課	・ 5/27（月）

※応募件数や諸事情により別の日時に調整する可能性もございます

# 協働期間の流れ

## 1ヶ月目

方向性の決定  
週一度程度の  
打ち合わせ



- 実証実験のゴールの決定
- 週一回のミーティング
- データ収集、市民へのインタビュー、現場視察など実施

## 2ヶ月目

α版の開発  
アイデアの  
ブラッシュアップ



- 民間事業者による開発
- 関係者向け初期テストの実施

## 3ヶ月目

β版の開発  
使いやすさの向上  
デザイン・UIの改善



- 民間事業者による開発
- 実際の利用者向けテスト準備
- プレスリリース準備

## 4ヶ月目

ユーザテスト  
実用性の確認  
広報、PR



- 実証実験の立ち会い
- データ調査、アンケート
- 報告書作成

豊中市から実証支援金 **50万円**支給



# アンケートへ回答のご協力をお願いいたします

回答は2-3分程度で終わりますので、ご協力いただけますと幸いです。

ご回答完了画面にて本日の説明資料へのリンクが表示されますので、ダウンロードください

<https://forms.gle/qmJfA6z6nQZ2x9fXA>



# お問い合わせ先

---

## 運営

NPO法人コミュニティリンク Urban Innovation JAPAN事務局  
[urban\\_innovation\\_japan@communitylink.jp](mailto:urban_innovation_japan@communitylink.jp)